

2023年度(令和5年度)新体力テストの結果

生徒質問紙(第2学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	52.17	30.43	8.70	8.70
女子	39.18	34.02	17.53	9.28

保健体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	48.91	35.87	11.96	3.26
女子	31.96	50.52	12.37	5.15

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	64.13	11.96	13.04	10.87
女子	34.69	28.57	18.37	18.37

体力・運動能力(第2学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	38.65	29.59	48.25	56.03		393.46	7.15	219.33	23.71	51.30	女子	25.08	24.83	48.92	45.41		329.04	9.03	165.24	12.53	47.39

県平均値(R5)かつ全国平均値(R5)未滿

重点課題および要因

情意面

- 男子 運動やスポーツをすることがやや嫌い、嫌いと答える生徒の割合が17.4%(前年7%)↑となっている。
 - 女子 運動やスポーツをすることがやや嫌い、嫌いと答える生徒の割合が26.8%(前年4.3%)↓となっている。
- やや嫌い、嫌いの割合が男子で上昇し、女子で減少傾向にあった。

体力面

- 男子の持久走、50m走、女子の上体起こしを除く種目が軒並み県平均値かつ全国平均値を下回っている。
- 運動・スポーツの実施状況(月に1~3回以上、しない)は男女とも減少傾向にあり、運動する習慣は微増となるも、体力向上に繋がっていない。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

保健体育の授業で行う取組内容

- 従前の授業導入における補強運動を継続的に行い、単元の中でレクリエーション要素を取り入れて、「楽しい」と感じられるようにする。

保健体育の授業以外で行う取組内容

- 自宅で気軽にすき間時間を使ってできる体幹トレーニングや自重トレーニングを紹介し、少しずつ無理なく始めることを促す。

2024年度(R6年度)の重点目標値

- 運動やスポーツをすることがやや嫌い、嫌いと答える生徒の割合を、男子は10%以下、女子は20%以下にする。
- 「握力」を県平均値かつ全国平均値以上にする。
- 「立ち幅跳び」を県平均値かつ全国平均値以上にする。